

2019年JAF地方ラリー選手権のクラス区分および過給器付車両のエアリストリクターについて

2019年日本ラリー選手権規定第12条および第13条に基づき、2019年JAF地方ラリー選手権クラス区分および過給器付車両のエアリストリクターについて、下記の通りお知らせします。

1 北海道ラリー選手権

1) クラス区分

RA-1クラス:	気筒容積3,000ccを超える車両。
RA-2クラス:	気筒容積3,000cc以下の車両。
RA-3クラス:	気筒容積1,500cc以下の2輪駆動車両、およびAE車両。
RA-4クラス:	気筒容積1,600ccを超えるRPN車両。
RA-5クラス:	気筒容積1,600cc以下のRPN車両。

※第12条参加車両3. について、RPN車両の年次制限については、同一車両型式の最も古いJAF登録年が2006年1月1日以降の車両とする。

- 2) 過給器付車両のエアリストリクターについて、RA-1クラスは装着を義務付け、RA-2、RA-3、RA-4クラスおよびRA-5クラスは装着を任意とする。エアリストリクターは33mm(外径39mm未満)とする。

2 東日本ラリー選手権

1) クラス区分

BC-2クラス:	気筒容積3,000ccを超える車両。
BC-3クラス:	気筒容積1,500ccを超え、3,000cc以下の車両、および気筒容積1,600ccを超え、3,000cc以下のRPN車両。
BC-4クラス:	気筒容積1,500cc以下の車両、および気筒容積1,600cc以下のRPN車両。AE車両。

※第12条参加車両3. による年次制限は行わない。

- 2) 過給器付車両のエアリストリクターの装着は任意とする。

3 中部・近畿ラリー選手権

1) クラス区分

DE-1クラス:	気筒容積が2,500ccを超える4輪駆動のRJ、またはRF車両。 4輪駆動のR車両。
DE-2クラス:	気筒容積が1,500ccを超え、2,500cc以下の前輪駆動および4輪駆動のRJ、RPNまたはRF車両。 気筒容積が2,500cc以下の後輪駆動のRJ、RPNまたはRF車両。 気筒容積が2,500ccを超える2輪駆動のRJ、RPNまたはRF車両。 2輪駆動のR車両。
DE-5クラス:	気筒容積が1,500cc以下の前輪駆動および4輪駆動のRJ、RPNまたはRF車両。
DE-6クラス:	気筒容積が1,500cc以下のRJ、RPNまたはRF車両(ATに限定)。 AE車両(気筒容積別区分なし)。

※第12条参加車両3. について、DE-2、DE-5およびDE-6クラスのRPN車両の年次制限については、同一車両型式の最も古いJAF登録年が2006年1月1日以降の車両のみ参加が認められる。

- 2) 過給器付車両のエアリストリクターの装着は全クラス任意とする。

ただし、エアリストリクターを装着する場合、そのサイズは最大内径33mm(外径:39mm未満)とする。

さらに、DE-1クラスにおいてエアリストリクターを装着しない場合は、エンジンコントロールユニット(ECU)の変更、改造を認めない。

4 中四国ラリー選手権

1) クラス区分

FG-1クラス:	気筒容積が3,000ccを超える車両。
FG-2クラス:	気筒容積が1,500ccを超え、3,000cc以下の車両。
FG-3クラス:	気筒容積が1,500cc以下の車両。
FG-4クラス:	気筒容積区分なしのRPN車両、 および気筒容積区分なしのAE車両。

※第12条参加車両3. による年次制限は行わない。

2) 過給器付車両のエアリストリクターの装着は全クラス任意とする。

5 九州ラリー選手権

1) クラス区分

RH-1クラス:	気筒容積3,000ccを超えるRJ車両、RF車両、RPN車両、 および気筒容積区分なしのR車両。
RH-2クラス:	気筒容積1,500ccを超え、3,000cc以下のRJ車両、RF車両、RPN車両。
RH-3クラス:	気筒容積1,500cc以下のRJ車両、RF車両。
RH-4クラス:	気筒容積1,500cc以下の2輪駆動のRPN車両。
RH-5クラス:	気筒容積区分なしAT限定のRJ車両、RF車両、RPN車両、 およびAE車両。

※第12条参加車両3. による年次制限は行わない。

2) 過給器付車両のエアリストリクターの装着は任意とする(エアリストリクターを装着しない場合はエンジン、ECUはノーマルとする)。

エアリストリクターを装着する場合は最大内径33mmとする。

以上